

東北3県の現在と、 私たちが創る未来 ～東日本大震災から15年を経て～



期間 令和8年3月9日(月)～3月13日(金)
10時～17時(初日9日は12時から、最終日13日は13時まで)

●展示内容

★震災を乗り越えて活躍する皆さんの取組を紹介します。
パネル展示／サンプル展示／動画放映



宮城 養殖ワカメ



福島 ゆうやけベリー



福島 大規模牧場



岩手 あわび

●みんなで応援企画

復興応援メッセージボード

震災から15年、復興に向けてがんばってきた東北3県の皆さんへ、
応援メッセージを届けましょう！

ご参加いただいた方へは、ステキな記念品をお配りします。

●ミニ講演会 (12:15～12:45)

詳細は裏面をご覧ください

- 3月9日(月) 若い力で震災復興：会津農林高等学校の特色ある学び
- 3月10日(火) 復興の実りを未来へ：福島生まれの「ゆうやけベリー」
- 3月12日(木) 未来へつなぐ復興のかたち：浪江町に誕生した大規模牧場

場所

農林水産省北別館1階「消費者の部屋」

東京メトロ霞ヶ関駅下車 A5、B3a出口すぐ

お問合わせ先

消費・安全局食品安全政策課 TEL:03-3502-5719
「消費者の部屋」 TEL:03-3591-6529



東北3県の現在と、私たちが創る未来 ～東日本大震災から15年を経て～

東日本大震災から15年が経ちます。岩手・宮城・福島 of 東北3県で、震災を乗り越え活躍する農林水産業の生産者や事業者等の皆さんの取組や、観光・産品の魅力、食品の安全性を確保するために実施されている取組等を、パネル展示や動画の放映、ミニ講演会で紹介します。

●ミニ講演会（各回12:15～12:45）

3月9日（月）

若い力で震災復興：会津農林高等学校の特色ある学び

講演者：会津農林高等学校 学生2名・教諭

会津農林高校は、実践的な学びを通じて地域の未来を担う人材を育成しています。本講演では、今年度の「農業クラブ連盟技術競技大会」で受賞した、SNSで農業クラブの認知度向上を図る研究や、特産の桐を活かした湿度調節材の開発活動を紹介합니다。



3月10日（火）

復興の実りを未来へ：福島生まれの「ゆうやけベリー」

講演者：福島県農林水産部園芸課

福島県で10年の歳月をかけて開発されたイチゴの新品種「ゆうやけベリー」の開発秘話や、おいしさの魅力、そして新しいイチゴに込められた復興への期待をお伝えします。また、福島県の農業の復興現状をご紹介します。



3月12日（木）

未来へつなぐ復興のかたち：浪江町に誕生した大規模牧場

講演者：シャインコースト（株）

東日本大震災と原子力災害による大きな被害を受けた浪江町で、この春から、被災酪農家と福島県酪農業協同組合、全酪連による大規模な牧場が稼働し始めます。耕畜連携による農地の地力回復を進めるため、最新のスマート農業技術を導入し、研修や研究環境も整っています。着実に進む浪江町の今をお伝えします。



●コラボ企画

★あふ食堂（本館地下1階） 復興応援メニューをご提供予定！

★農林生協 北別館入口・地下総合売店で東北3県の特産品を販売

福島県オリジナルいちご「ゆうやけベリー」、
福島県のカフェオレ、カフェオレアイス、
三陸産のわかめを使った加工品など、他にもいろいろな種類の特産品を販売します！

食べてみてね！



※ご注意 あふ食堂、農林生協総合売店へは入館手続きが必要です。本人確認できる証明書等が必要となります。